

I 保育の計画性

内 容		評価
1、園の教育理念・教育方針の理解		
①	園の教育理念や教育方針を理解し共感している	A
②	園の方針、園長の考え方について園長や主任と話し合い保護者に説明できる	B
2、幼稚園教育要領・保育所保育指針の理解		
①	幼稚園教育要領・保育所保育指針を理解し、幼児の姿や環境の構成、保育者とのかかわりなど具体的な事例を思いうかべることができる	B
3、教育課程の編成と評価		
①	園の教育課程は、幼稚園教育要領・保育所保育指針をふまえて園の教育理念・教育方針に従い編成している	B
②	1年間の子どもの成長を振り返り、教育課程を評価している	B
③	園の教育課程は、社会状況や幼児の実態、地域性などを考慮しながら必要に応じて見直しを行っている	B
4、指導計画の作成		
①	指導計画は、幼児の興味や関心、これまでの生活や予想されるこれからの生活などを考慮し作成している	A
②	行事は、幼児の生活上の意義を十分検討した上で、指導計画に組み込んでいる	B
5、環境の構成		
①	指導計画に基づいて、幼児が自発的にかかわりたくなるような安全で清潔感のある環境構成をしている	B
②	楽しい雰囲気の中で、安定して遊び込めるように遊具や用具、素材など質・数量を配慮して環境構成をしている	B
③	幼児の活動がより豊かになるように幼児の発想を柔軟に取り入れ、活動の展開に応じて環境の再構成をしている	B
④	幼児の発達や生活を見通し、季節の変化に応じた環境構成をしている	B
⑤	異年齢の幼児が自然に交流できるような環境構成をしている	B
6、保育と計画の評価・反省		
①	自分の保育と評価・反省について次の保育と計画に生かせるように行っている	B
②	お互いに保育を見せ合い、検討し、評価・反省を加え、幼児の生活と自らの保育につなげている	C

7、保育の計画性でよく出来ていると思ったこと	具体的な例
8、保育の計画性でこれからの課題と思ったこと	具体的な例
幼児の発想を取り入れて、活動を展開、発展させていくこと	

- A よくできている
- B まあまあできている
- C あまりできていない
- D まったくできていない